

問生活安全課 ☎ 826-1111  
内線 2490

夏の交通事故防止県民運動

▼期間 7月20日(水)～31日(日)  
▼スローガン 「気をつけて」

- ▼運動重点
- ① 歩行者(特に子供と高齢者)の保護
  - ② 飲酒運転・スピード違反・疲労による運転等の防止
  - ③ 自転車の安全利用の推進

歩行者の保護

平成27年中の県内歩行者の交通事故死亡者数は53人で、前年より12人増加。特に高齢者の死亡者数が増加しています。

- 【運転時のポイント】
- ・ 交通ルール順守・マナー向上に努めましょう
  - ・ 歩行者保護の「思いやり運転」を意識しましょう

横断歩道を  
利用しよう！



飲酒運転の防止

飲酒運転時における事故の死亡率は、飲酒していない事故時と比べて、約9倍になります。

【ハンドルキーパー運動】

- ・ 自動車で飲食店に行く場合、ハンドルキーパー(お酒を飲まない人)を決め、その人はお酒を飲まず仲間を自宅まで送り届ける運動

【飲酒運転 三ない運動】

- ① 飲んだら運転しない
- ② 運転するなら飲まない
- ③ 運転する人には飲ませない

飲酒運転を  
根絶しよう！



夏季の侵入盗に注意!!

夏になると、空き巣や忍び込みなどの侵入窃盗が多発!

【防犯ポイント】

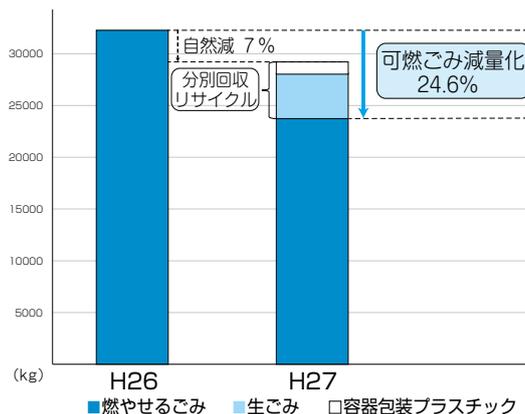
- ・ 窓を開けたまま長時間放置しない
- ・ センサーライトや防犯カメラを設置する
- ・ 防犯砂利など、歩くときの音を敷く
- ・ ドアや窓に2か所以上力金を設置する

家庭から出される  
生ごみ分別収集・容器包装プラスチック分別収集の経過について

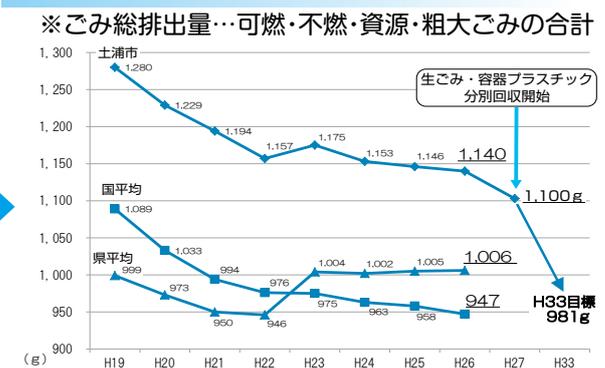
生ごみと容器包装プラスチックの分別収集を実施した結果、家庭系可燃ごみの量が25%減り、生ごみと容器包装プラスチックがリサイクルされた結果、リサイクル率が11.9%から21.7%に大幅に上がりました。

問環境衛生課 ☎ 826-1111 内線 2492

分別収集実施後 家庭系可燃ごみの変化



1人・1日あたりのごみ総排出量\*



市のごみ排出量は、国・県の平均と比べて多い状況です。平成33年の目標値達成まで、11%のごみ減量が必要です。

リサイクル率\*の変化

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
国	20.6%	20.6%	-
県	22.0%	22.8%	-
市	12.1%	11.9%	21.7%

\*リサイクル率

$$= \frac{\text{リサイクルされたごみの量}}{\text{ごみ総排出量}}$$



1人1日おにぎり1個分(100g)のごみを減らさなきゃ!!

ごみを減らすには・・・「3R」に取り組もう!

- ・ リデュース (Reduce) ...ごみにならないようにすること
- ・ リユース (Reuse) ...一度使ったものでも、もう一度使うこと
- ・ リサイクル (Recycle) ...捨てられたものから再び生まれ変わらせ利用すること